



北緯37度 自然・歴史 人が輝く 棚倉町

-笑顔(^_^)のわがまちづくり-

広報

たなぐら

8月号
AUGUST
No.584

2007年
(平成19年)

URL:<http://www.town.tanagura.fukushima.jp/>
E-mail:info@town.tanagura.fukushima.jp



棚倉産ブドーベリー
みんなで食べよう！

CONTENTS

- 特集 商店街に活気を！……………P2～3
- 町民アンケート調査結果……………P4～5
- 8月は「道路ふれあい月間です」…P6～7
- たなぐらの夏 イベント情報……………P8
- 「東京棚倉会」新会員募集しています ほか…P9
- 体力・運動能力調査の開催について ほか…P10
- 保健福祉センターだより
 - ・すこやかさん・保健師の健康ノート…P11～13
- ふれあい・倉美館情報……………P14～15
- まちの話題……………P16～17
- みんなのひろば……………P18～19
- お知らせ……………P20～21
- たなぐらスナップ……………P22

特集 商店街に活気を!



まちづくり

地元商店街と高校生の

平成19年度福島県賑わいのまちづくり総合支援事業として、「高校生と地元商店のまちづくりチャレンジショップ」が開催されています。

この事業は、地域の特性を活かした、中小商業活性化のために行う事業を支援するとともに、町商工会と東白川農商高等学校の生徒が連携して、地元商店街の活性化を図るなどの目的で、農産物等の直売を実施しています。

今回の特集では、チャレンジショップが町内の古町、新町の2会場で開催されたことで、関係された町商工会、東白農商高校の生徒・校長先生に、これまでの取組について感想などを伺いました。

職業意識の向上と 人材育成



町商工会 金澤 寛二 会長

ことや、職業意識の向上を図り、人材育成にも寄与できるものと考えています。既に古町、新町共に1回ずつ開催いたしましたが、開店とともに完売してしまう品もあり、折角ご来店下さったお客様には大変申し訳なく思っています。授業の一環で生産した農作物ですので、限りがあることをご理解願いたいと思います。

棚倉町商工会では、今年度、福島県賑わいのまちづくり総合支援事業の補助を受け、「高校生と地元商店のまちづくりチャレンジショップ」を開催しております。この事業は、衰退が危惧される中心市街地の古町と新町にある空き店舗を活用して、地元県立東白川農商高等学校生が、丹精こめて作った農作物等を販売し、商店街に活気を呼び戻そうとするものです。高校生にとっては昨今、希薄になりがちな地域とのかかわりを持つ

今後は9月から12月に古町・新町とも毎月1回ずつ開催致します。各商店も開催日に併せてイベントを検討中ですので、皆様方のご意見をお聞かせ願えれば幸いです。高校生の活気ある様子を、ぜひご覧ください。





東白川農商高校

大竹 正志 校長

今後も、町民の方々に本校の学習内容の一端にふれていただき、本校への理解とご協力、ご支援をいただければありがとうございます。

本校は、農業に関する学科並びに、商業に関する学科を有する専門学校です。専門科目において生徒は、実験・実習を中心総合的、体験的に学んでおります。

商工会の好意により、町の商店を提供していただき、生産流通科の生徒が丹精込めて育てた農作物や花卉並びに、食品加

作物を生徒が販売いたしました。商業科や情報処理科の生徒と共に商品の陳列等、生徒自身がお互いに知恵を出し合い工夫して販売することは、実社会での生きた教材になり、生徒自身も生き生きと活動する場となっておりますことに感謝申し上げます。

実社会での 生きた教材



▲レジに並ぶお客様に生徒は大忙し



▲チャレンジショップで販売されている商品の一部



▲チャレンジショップ入り口にある生徒の手作り看板



▲今後の参考にするためお客様からアンケートをとる



東白川農商高校 3年
近藤 久美子

供しました。あいさつや笑顔も大好評を頂きました。反省点は品数が足りなかつたことです。野菜類は開店前から完売したので、売れ筋を考

えて準備をしなければならないと痛感しました。今後の抱負は、お客様の期待に応えられるようみんなで協力して、今まで以上にサービスを考えたり、店のレイアウトを変えたりして、楽しんでもらえる店にしたいと思います。そして、私達がこの事業を行うことで、町や商店街が明るくなつたらいいなと思います。

私は、第1回目のショッピング運営をしました。大成功に終わったと思います。予想以上に沢山のお客様が来てくれたので安心しました。

試食、試飲のできる休憩場を設けたり、お客様の荷物をお運びするサービスも提供いたしました。

では、そして、私達がこの事業を行うことで、町や商店街が明るくなつたらいいなと思います。

楽しんでもらえる 店にしたい

今後も町内の古町、新町の2会場で開催される「チャレンジショップ」。

今回の開催で得た経験を活かし、さらに商店街の活性化に向けての活動が期待されます。

■お問い合わせ

町民アンケート調査結果 がまとまりました!

4月に実施した「町民アンケート調査」の結果をまとめましたので、その概要をお知らせします。



■集計の方法

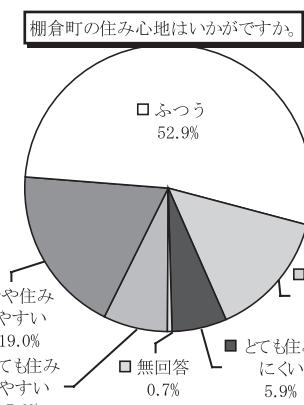
- 重要度・満足度は、項目ごとに算出し分析しました。



- ニーズ度は、重要度と満足度の差であり、重要度が高く、満足度が低いまちにするために、町民のみなさんの意向と施策に対する「満足度」及び「重要度」など日頃の暮らしや生活上の意識調査を行ったものです。

調査結果がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

なお、町民アンケート調査報告書は、町ホームページでご覧いただけます。



『住みよい』と感じている方は

『住みよさ』については、「とても住みやすい」と「やや住みやすい」をあわせると26・2%となっています。「ふつう」が52・9%、「やや住みにくい」と「とても住みにくい」

回収率
3・4%

郵送回収
折込み、各家庭に配布、
広報たなぐら4月号に

■調査の概要

対象者 町内に住所を有する男女 4,500世帯

調査期間 4月1日から5月31日

調査方法 折込み、各家庭に配布、

みにくい」と「とても住みにくい」

最後に、町への『定住意識』については、「住み続けたい」が78・4%

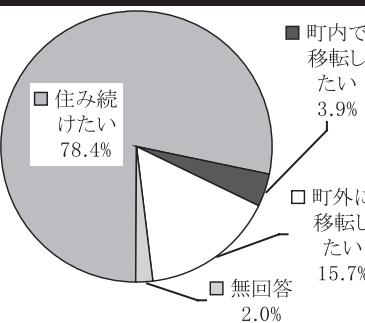
いては、「住み続けたい」と「町内で移転したい」と「町外に

す。「ふつう」が52・9%、「やや住

みにくい」と「とても住みにくい」

をあわせると26・2%となっていま

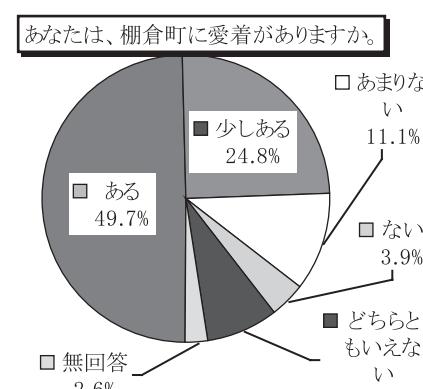
す。【これからも、いま住んでいるところに住み続けたいと思います。】



■ニーズ度

重要度が高く満足度が低い（不満）

項目で、「病院等の整備」、「高齢者・障がい者への福祉施策」、「雇用対策」は、ニーズが満たされていない項目となっており、「上水道の整備」、「幹線道路の整備」は、重要度が高く満足度が高いので、ニーズが比較的満たされている項目と判断されま



をあわせると20・3%となっています。

に移転したい」をあわせると19・6%となっています。

■重要度と満足度（図表1）

重要度が一番高いのは「病院等の整備」で、「雇用対策」、「幼稚園や保育施設等の整備・運営」と続き、重要ではないとの答えが多かったのは、「公園・広場の整備」、続いて「歴史的景観の保全・整備や良好な街並みの形成」の順となっています。

満足度が一番高いのは、「上水道の整備」で、「歴史・文化や芸術鑑賞のための施設整備・運営」、「幹線道路の整備」と続き、不満であると

いわせると74・5%で、「あまりない」と「ない」をあわせた15・0%を大きく上回っています。

また、町についての『愛着』については、「ある」と「少しある」をあわせると74・5%で、「あまりない」と「ない」をあわせた15・0%を大きく上回っています。

満足度が一番高いのは、「上水道の整備」で、「歴史・文化や芸術鑑賞のための施設整備・運営」、「幹線道路の整備」と続き、不満であると

いわせると74・5%で、「あまりない」と「ない」をあわせた15・0%を大きく上回っています。

また、町についての『愛着』については、「ある」と「少しある」をあわせると74・5%で、「あまりない」と「ない」をあわせた15・0%を大きく上回っています。

満足度が一番高いのは、「上水道の整備」で、「歴史・文化や芸術鑑賞のための施設整備・運営」、「幹線道路の整備」と続き、不満であると

図表1 重要度と満足度（項目別）

項目	重要	重要度 (%)					満足度 (%)					
		やや重要	ではまらない重要	重要ではない	わからぬ	無回答	満足	やや満足	やや不満	不満	わからぬ	無回答
1 幹線道路の整備	43.1	34.0	7.2	2.0	7.8	5.9	16.3	38.6	21.6	13.1	7.8	2.6
2 生活道路の整備	49.0	35.3	5.9	1.3	2.6	5.9	13.1	41.2	15.7	26.1	2.0	2.0
3 河川等の整備	35.3	37.3	9.8	2.6	8.5	6.5	11.8	35.3	20.9	12.4	15.7	3.9
4 上水道の整備	49.7	28.8	7.2	2.0	5.9	6.5	30.7	39.9	10.5	7.2	9.2	2.6
5 下水施設の整備	45.8	30.7	7.2	2.6	8.5	5.2	11.1	34.0	17.6	19.0	15.0	3.3
6 公園・広場の整備	29.4	40.5	13.7	6.5	4.6	5.2	14.4	36.6	18.3	20.3	7.2	3.3
7 良好的な住宅地の整備	25.5	35.9	11.1	4.6	17.0	5.9	11.1	34.6	20.3	9.2	22.2	2.6
8 スポーツ施設の整備・運営	20.9	46.4	16.3	2.6	7.8	5.9	10.5	29.4	26.1	22.2	9.8	2.0
9 歴史・文化や芸術鑑賞のための施設整備・運営	24.2	43.8	15.0	4.6	6.5	5.9	19.6	39.2	16.3	13.1	8.5	3.3
10 図書館の整備や運営	28.1	40.5	13.1	2.0	9.8	6.5	13.7	39.2	20.9	13.1	10.5	2.6
11 幼稚園や保育施設等の整備・運営	54.9	25.5	4.6	0.7	8.5	5.9	13.7	38.6	19.6	13.1	11.8	3.3
12 小中学校・高校等の施設整備や運営	52.9	28.1	3.3	1.3	8.5	5.9	10.5	35.9	22.2	13.7	14.4	3.3
13 生涯学習活動（文化・芸術・スポーツ）の推進	30.1	39.2	9.8	3.3	11.8	5.9	11.8	38.6	21.6	9.2	15.7	3.3
14 子育て支援（放課後児童クラブ・母親クラブの支援・乳幼児医療費助成等）	51.6	28.8	2.0	0.0	11.8	5.9	10.5	26.8	20.9	16.3	21.6	3.9
15 病院等の整備	72.5	14.4	3.3	0.7	3.3	5.9	4.6	16.3	30.7	39.2	6.5	2.6
16 健康事業の推進（健康づくり、健康診断等）	52.3	31.4	3.3	1.3	5.2	6.5	14.4	43.1	20.3	9.2	10.5	2.6
17 高齢者・障がい者への福祉施策	51.6	31.4	3.9	1.3	5.9	5.9	9.2	30.7	23.5	20.3	13.7	2.6
18 鉄道やバス等の利便性	29.4	44.4	9.8	1.3	9.2	5.9	8.5	19.6	22.9	34.0	13.1	2.0
19 消防・水防体制の整備	45.1	31.4	3.3	1.3	11.8	7.2	15.7	45.1	11.1	5.2	20.3	2.6
20 地震対策（避難所・防災体制等）防犯・交通安全体制の整備	51.6	26.1	3.9	2.0	10.5	5.9	9.2	29.4	24.2	15.0	18.3	3.9
21 公民館・地区集会所等の整備	22.2	53.6	8.5	3.9	5.9	5.9	13.1	35.3	18.3	22.9	7.8	2.6
22 ゴミやリサイクル対策	43.8	43.1	2.0	2.0	4.6	4.6	12.4	38.6	18.3	18.3	9.2	3.3
23 環境保護や自然保護	43.1	37.9	3.9	2.0	7.2	5.9	6.5	41.8	20.9	13.1	13.7	3.9
24 歴史的景観の保全・整備や良好な街並みの形成	28.1	40.5	10.5	5.2	9.2	6.5	9.2	37.3	28.1	11.8	10.5	3.3
25 農林水産業の振興	37.3	30.7	3.9	2.0	19.6	6.5	5.2	20.9	21.6	17.0	32.0	3.3
26 工業の振興（工業団地整備・企業誘致等）	47.1	27.5	3.9	2.6	13.7	5.2	3.3	17.0	29.4	25.5	21.6	3.3
27 商業・サービス業の振興	35.9	41.8	2.6	2.6	10.5	6.5	4.6	17.0	32.0	26.8	16.3	3.3
28 雇用対策	58.8	19.0	3.3	0.7	12.4	5.9	2.0	11.8	22.9	38.6	20.9	3.9
29 観光・レクリエーション施設の整備・運営	24.8	45.1	12.4	3.3	8.5	5.9	6.5	29.4	29.4	15.0	15.7	3.9

*比率はすべて百分率（%）で表し、小数点第2位以下を四捨五入していますので、合計は100%を上下する場合があります。

■今後、町にどんな施策を期待しているかについて

福祉や医療が充実したまちづくりが18・5%と最も多く、活力ある産業

が発展したまちづくりが16・4%、続いて、人づくりや育児・教育環境

が充実したまちづくりが14・0%の順となっています。

以上が町民アンケート調査結果の概要です。

今後は、この調査結果を踏まえ、住民ニーズへ適切に対応し、住民満足度の向上に取り組んでいきます。なお、各設問におけるその他の意見欄や自由意見欄の記入事項につきましては、紙面の都合上掲載できませんが、調査結果報告書の全文は、棚倉町のホームページ

(<http://www.town.tanagura.fukushima.jp/>)

でご覧になります。ご協力ありがとうございました。





8月10日は「道の日」

毎年8月 (8/1から8/31)は 「道路ふれあい月間」です

~道路は国民共有のもの、つまりみなさんの大切な財産です~

「道路ふれあい月間」とは?

道路を利用している私たちが改めて道路とふれあい、道路の役割及び重要性を再認識し、さらには道路をいつくしむという道路愛護思想の普及及び道路の正しい利用の啓発を図り、道路を常に広く、美しく、安全に利用する気運を高めることを目的とし、毎年8月1日から31日の1ヶ月間が「道路ふれあい月間」となっています。

平成19年度 推進標語 「また明日 元気に会おう この道で」

「道路ふれあい月間」や「道の日」にはこんな活動をしています。

国土交通省、地方公共団体、関係団体等で関係省庁や団体の後援や協賛を受けて、各種行事や活動が実施されています。

棚倉町においても「道の日」に合わせて各団体の後援・協賛を受けて「道路清掃奉仕作業」を、毎年実施しております。今年度も8月10日（金）に実施します。

道路は、いつもスムーズに通れるように、歩道上を利用した自動車の駐停車、道路・歩道への看板等の設置、歩道上での営業及び作業等は行わないようご協力願います。また、最近は住宅地域の道路への違法駐車による苦情が増えています。大型車から軽自動車と様々ですが駐車禁止区域以外だから駐車して良い訳ではありません。道路を安全で快適に利用できるように心掛けましょう。

「道の日」とは?
道路は、私たちの生活を維持するために欠くことのできない基本施設ですが、あまりに身近な存在であるために、その重要性が見過ごされがちです。
そこで、8月10日を「道の日」として制定し、みなさん の理解と協力を得て、改めて道路の意義・重要性に対する みなさんの関心と道路愛護の 精神を高めることを目的とし ています。



もっと歩きやすく、もっと美しく —みんなでルールを守って、快適な空間を—

こんなときは許可が必要です!!

工事用の仮囲いや突出看板、日よけ（装飾ひさし）、露店などを道路に設置するときは、法令などの基準を守らなければなりません。道路上に設置できる物件は、道路法第32条に明記（下記参照）されており、設置する際には道路管理者の許可が必要になります。

許可無く物件を設置することを不法占用といいます。必ず許可を受けてください。

道路法第32条第1項

道路に次の各号のいずれかに掲げる工作物、物件又は施設を設け、継続して道路を使用する場合においては、道路管理者の許可を受けなければならない。

- (1) 電柱、電線、変圧塔、郵便差出箱、公衆電話所、廣告塔その他これらに類する工作物
- (2) 水管、下水道管、ガス管その他これらに類する物件
- (3) 鉄道、軌道その他これらに類する施設
- (4) 歩廊、雪よけその他これらに類する施設
- (5) 地下街、地下室、通路、浄化槽その他これらに類する施設
- (6) 露店、商品置場その他これらに類する施設
- (7) 前各号に掲げるものを除く外、道路の構造又は交通に支障を及ぼす虞のある工作物、物件
又は施設^{おそれ}で政令で定めるもの

道路法抜粋



▲工事用仮囲等を設置する



▲突出看板、日よけ等を設置する



▲露店、商品置き場を設置する

棚倉町における道路占用の詳細については、

国道・県道は、福島県棚倉土木事務所

町道は棚倉町役場建設課

へお問い合わせください。

福島県棚倉土木事務所 総務グループ TEL 33-3131
棚倉町役場 建設課 道路河川係 TEL 33-2114

たなぐらの夏 イベント情報

たなぐら夏の風物

ルネサンス棚倉花火大会

■日時 8月13日(月) 午後5時～8時30分

※雨天の場合は8月14日(火)になります。

●露店営業 午後5時

●歌謡ショー 午後6時30分

●花火大会 午後7時45分

■駐車場 ルネサンス棚倉駐車場

■会場 町総合グラウンド ほか

■お問い合わせ

ルネサンス棚倉 ☎ 33-4111

棚倉夏まつり

夏本番、今年も恒例の夏まつりが、町内目抜き通りを中心を開催されます。

「棚倉大好き、夏まつり」をテーマに、露店やYOSAKOI踊りなど、多彩なイベントが行われます。家族や友達などと一緒に、棚倉の夏をお楽しみください。

■日 時 8月14日(火) 午後3時～9時

■会 場 浅川口交差点～宗田薬局前

■駐車場 亀ヶ城公園、城跡北駐車場、城跡南駐車場、有鈴木銃砲火薬店駐車場

■お問い合わせ

棚倉夏まつり実行委員会 ☎ 33-13161



福島県民の日

公共施設を
無料開放します

明治9年8月21日に旧福島県・磐前県・若松県の3県が合併し、現在の福島県が誕生しました。この8月21日を「福島県民の日」として記念し、町では公共施設の無料開放を実施します。

▼体育館・町民プール
午前9時～午後5時

☎ 33-3160
午前の部：午前11時
午後の部：午後3時

▼倉美館（プラネタリウム）
午前の部：午前11時
午後の部：午後3時

☎ 33-9610
午前の部：午前11時
午後の部：午後3時



■年会費
3千円
■主な事業
総会・懇親会、ふるさと訪問事業、広報たなぐらの送付、緑化推進事業

業」が行われ、季節にあわせたイベントへの参加や町内散策・町民交流など、「ふるさと・棚倉」を満喫することができます。

首都圏にお住まいのご親戚、ご友人等がおりましたらぜひ東京棚倉会へお誘いください。

「総会・懇親会」では、棚倉町からの招待者を含め、多くの会員が出席します。棚倉町との情報交換や好評のふるさと産品の販売が行われ、にぎやかで楽しいひとときを過ごすことができます。

☎ 33-2112

企画情報課 企画係

「ルネサンス棚倉総合会員利用券」がご利用できます。ルネサンス棚倉の施設を特別料金でご利用できます。帰省の際に、ぜひご利用ください。

■その他

「東京棚倉会」新会員募集しています!!



棚倉町日向町 ニュータウン

残り7区画
好評分譲中

① 分譲区画面積及び価格等

区画番号	面積(m ²)	坪数	分譲価格(円)	m ² 単価	坪単価	地番
3	283.68	86.0	7,902,000	27,855	91,923	101-12
4	253.77	76.9	7,308,000	28,798	95,033	101-13
12	251.58	76.2	7,958,000	31,632	104,386	101-21
14	249.12	75.5	7,174,000	28,797	95,031	101-23
15	266.08	80.6	7,411,000	27,853	91,913	101-24
29	271.72	82.3	8,466,000	31,157	102,818	101-38
33	265.91	80.6	8,662,000	32,575	107,497	101-42

② 分譲基準

- ①自分の家、あるいは親や子どもたちの家を建築するために宅地の必要な方。
- ②建売りを行う建築業者の方。
- ③社員専用住宅を建築するため、宅地を必要としている方。
- ④おおむね、宅地購入後7年以内に建築の可能な方で、居住していただける方。



交通案内

自動車 白河 I C から国道289号：約30分
須賀川市から国道118号：約50分
郡山市から国道4号→国道118号：約70分
JRバス：新白河駅から磐城棚倉駅：約40分
JR水郡線：磐城棚倉駅より徒歩1.7km

■お問い合わせ

建設課 都市計画係 ☎ 33-2114

保健福祉センターだより (8月)

☆乳幼児健康診査

区分	実施日	受付時間	対象児	場所
3~4か月児 健 康 診 査	8月8日(水)	午後1時00分 ~1時20分	3~4か月児	保健 福 祉 セ ン タ ー
9~10か月児 健 康 診 査	8月22日(水)		9~10か月児	

◆持参するもの：母子健康手帳、アンケート

☆B C G予防接種

実施日	受付時間	対象児	場所
8月30日(木)	午後1時00分 ~1時20分	生後3か月から 6か月未満	保健福祉センター

◆持参するもの：母子健康手帳

◆予診票（注意⇒必要事項を記入してください。）

☆休日当番医

8月の当番医			9月の当番医		
日(曜日)	医療機関名	電話番号	日(曜日)	医療機関名	電話番号
12日(日)	東白川中央病院	33-3263	2日(日)	おおひら整形 外科クリニック	33-9468
19日(日)	藤田 医院	33-2013	9日(日)	藤田 医院	33-2013
26日(日)	あらまちクリニック	33-8018	16日(日)	和田 医院	33-2012
			17日(月)	勝田 医院	33-3008
			23日(日)	大木 医院	33-2424
			24日(月)	東白川中央病院	33-3263
			30日(日)	藤田 医院	33-2013

地区健康相談及び転倒予防講座の開催について

歩く、またぐ、上がって下りる等の健脚度は転倒と密接な関係があると言われています。健脚度を高めるための『家庭でできる筋力アップ体操』を下記にて開催いたします。

また、あわせて保健師による健康相談を開催いたしますので、ご参加ください。

◆開催日

実施月日	実施時間	実施場所	対象地区
8月20日(月)	午前9時30分~11時30分	天王内集会所	天王内区
8月20日(月)	午後1時30分~3時30分	花園集会所	11
8月21日(火)	午後1時30分~3時30分	福井集会所	福井区
8月27日(月)	午後1時30分~3時30分	金沢内集会所	金沢内区
8月30日(木)	午前9時30分~11時30分	下山本多目的集会施設	下山本区
8月31日(金)	午前9時30分~11時30分	戸中多目的集会施設	戸中区
	午後1時30分~3時30分	山本生活改善センター	中山本・北山本区
9月3日(月)	午前9時30分~11時30分	山田多目的集会施設	山田区
	午後1時30分~3時30分	岡田生活改善センター	岡田区
9月4日(火)	午後1時30分~3時30分	玉野多目的集会施設	玉野区
9月5日(水)	午前9時30分~11時30分	堤集会所	堤区

- 運動のできる服装でご参加ください。
- 水分補給のための飲み物をご持参ください。

親子料理教室開催

お父さんお母さんと一緒に料理づくりをしてみませんか。

- ◆月 日：9月8日(土)
- ◆時間：午前10時00分~午後1時00分
- ◆会場：保健福祉センター
- ◆対象者：町内在住親子(20名)先着とします。
- ◆参加費：300円程度(お一人様、当日徴収となります。)
- ◆持参品：エプロン、三角巾
- ◆申込締切日：8月31日(金)午前中

子宮ガン検診・骨粗鬆症検診

最近は20歳代の子宮ガンの増加が目立っています。

子宮ガンは早期に発見できるガンなので、この機会にぜひ受診ください。

- ◆月 日：8月19日(日)
- ◆実施場所：保健福祉センター
- ◆受付時間：午前8時30分~9時30分
午後1時00分~2時00分
- ◆対象者：20歳以上の女性
- ◆料金：各500円(※70歳以上は無料)
- 受診される方は、下記まで申し込み下さい。後日受診録を送付いたします。
- なお、子宮ガン検診に併せて、歯科衛生士による歯科健康相談も開催いたします。

お問い合わせ・お申込は

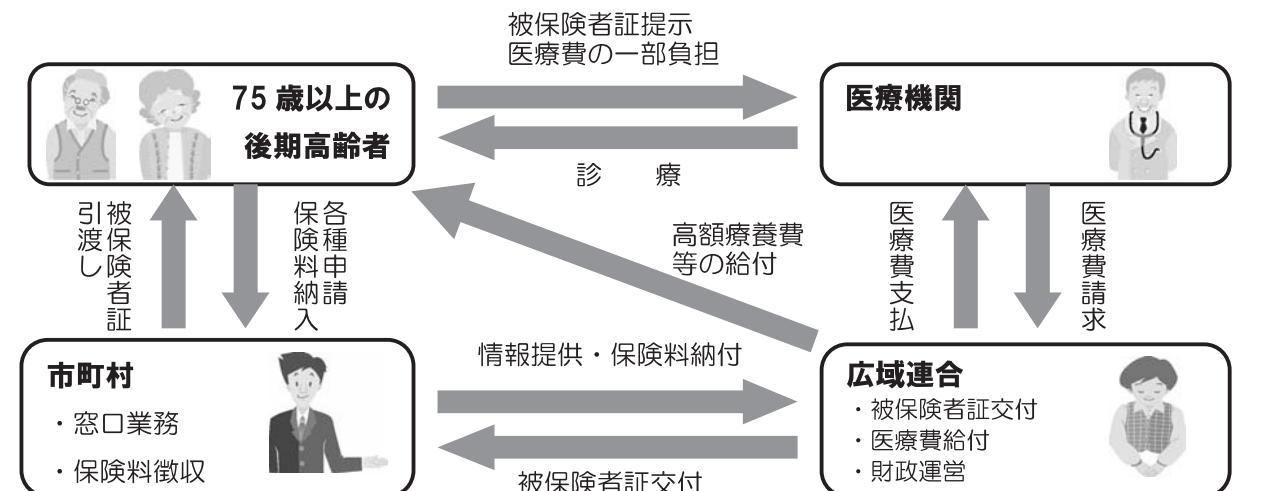
保健福祉センター 健康福祉課
健康づくり係 ☎33-7801

後期高齢者医療制度が創設されます

平成20年
4月スタート

老人医療費を中心に国民医療費が増大する中、現役世代と高齢者世代の負担を明確化し、公平で分かりやすい制度とするために、75歳以上の高齢者を対象にした後期高齢者医療制度が創設されることになりました。この後期高齢者医療制度の事務と財政運営を市町村と広域連合が連携して行います。

■制度のしくみ



■被保険者になる方

- ① 75歳以上の人（75歳の誕生日から）
- ② 65歳以上74歳以下の方で一定の障がいを有する人（広域連合の認定を受けた日から）

平成20年3月31日まで 平成20年4月1日から

国民健康保険
健康保険組合など

被保険者証 + 老人医療受給者証 →

後期高齢者
医療
被保険者証

※一人に1枚の
被保険者証が
交付されます。

■保険給付は、老人保健と変わりありません。

医療機関などの窓口負担割合



● 高額療養費が給付されます。

ひと月の医療費が高額となった場合には、市町村の担当窓口へ申請して認められると限度額を超えた分が払い戻されます。

新しく高額介護合算療養費が給付されます。

後期高齢者医療制度及び介護保険の自己負担額の合算額が高額になり、あらたに設けられる限度額を超えた場合には、申請により限度額を超えた分が高額介護合算療養費として支給されます。

■保険料は、被保険者全員が納めます。

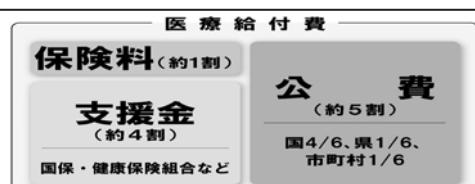
被保険者の保険料は、医療給付費

(医療費から窓口負担分を除いた額) の約1割です。

● 保険料の決まり方

$$\text{保険料 (約1割)} = \text{均等割額} + \text{所得割額}$$

(被保険者全員が頭割りで負担) (被保険者の所得に応じて負担)



※ 保険料率や所得の低い人に対する均等割額の軽減措置等は、今後決定されます。

- 広域連合内では、保険料率は原則として均一です。
- 健康保険組合などの被扶養者で保険料を負担していなかった人も納付します。
- 保険料の納め方

- ① 年額18万円以上の年金を受け取っている場合には、年金から保険料が天引きされます。
- ② それ以外の場合は、口座振替や納付書により市町村に納めます。

お問い合わせ

福島県後期高齢者医療広域連合 024-528-9025 住民課国保年金係 33-2116

私たちの大切なものを失つたり、生活が大きく変わったり、心配事・悩みなどが生じると、不安に襲われたり、気分が落ち込んだり、ゆううつな気分になつたり、食欲が低下したり、眠れないなどを経験することがあると思います。このようなこころやからだの不調は、数日すると自然に回復してくると思いますが、いつまでたつても、元気がない・やる気がでない・楽しくない・憂うつ・悲しいなどこころのエネルギーが低下している場合は、うつ病などのこころの病気が隠れていける可能性があるといわれます。

うつ病などのこころの病気は、こころやからだにどのような不調が起るのでしょ



こころの不調

うか。
気分のおちこみ・憂うつ感・イライラ感・気持ちが集中困難・判断力の低下記憶力の低下・注意力減退・おつきう・無気力・これまで好きだったことでもやる気にならないなど。

体の不調

朝早く目がさめてしまう・疲れやすい・だるい・食欲がない・胃痛・頭痛・めまい・動悸・吐き気・肩こりなど。

うつ病などこころの病気の場合、こころの不調だけではなくからだにも不調を感じることが多いと言われています。とくに、原因がないのに気分の落ち込みや、意欲の低下・疲労感・不安・眠れないので、このままでは、うつ病の可能性が疑われるといわれます。こころの病気もからだの病気と同じように早期発見・早期治療が大切です。

こころの病気というと専門医の受診・相談に行きにくいといった傾向がある偏見があつたり、理解が十分されていなかつたりで、専門医の受診・相談に行きにくいといつた傾向があるようですが、こころの変調を受診しましょう。

「健康づくり教室」 参加者募集!!

今年度の住民健康診査の結果はいかがでしたか?町では生活習慣病予防を目的に、運動を主とした「健康づくり教室」を開催します!ぜひこの機会に、生活習慣を振り返り、健康づくりに取り組んでみませんか?

対象時：平成19年8月21日(火)～12回コース(午前9時30分～11時30分)

(1) 平成19年度住民健康診査において、B.M.I・脂質検査(総コレステロール・中性脂肪)・血糖検査の結果「要指導」判定であった方で、40歳以上64歳以下の昭和18年4月1日生～昭和43年4月1日生の方。

(2) 40歳以上64歳以下(昭和18年4月1日生～昭和43年4月1日生)の参加を希望される方。

【注意】

(1) 総合判定「要医療」の方は医療機関を受診し、参加が認められた方のみ参加できます。

対象：
 申込み先：保健康福センター 健康福祉課 ☎ 33-17801(内線613)
 その他：お申込みのあつた方には、持参物品等について文書案内します。

「たなちゃん子」教室参加者募集!!

日	時	内 容
4	午前10時～午後1時	『元気モリモリ!アイデア野菜料理』～チャレンジ♪親子クッキング♪
3	午前10時～午後1時	講 師：西牧智代子栄養士
2	午前10時～午後1時	『むし歯バイバイ』～親子でピカピカ“ブラッシング”
1	午前10時～午後1時	講 師：川又セツ子歯科衛生士
4	午前10時～午後1時	『わくわく♪親子体操♪』
3	午前10時～午後1時	講 師：石井明美インストラクター
2	午前10時～午後1時	『モグモグ!手づくりおやつ』～簡単!カルシウムたっぷりおやつ
1	午前10時～午後1時	講 師：木田圭子栄養士

申募参場：保平親親成福19子センターハウス
 募集期間：平成30年8月13日(月)～8月24日(金)
 対象：町内在住の4歳～5歳児(平成14年4月2日生～平成16年4月1日生)
 費所：保育料(個人負担があります)(1組…600円)。

電話番号：33-17801(内線612・613)

地域ぐるみで町をきれいに！

町青少年育成町民会議では、親子による環境美化活動を通じて心のふれあいを深め、子ども達に勤労意欲と環境美化意識の高揚を図ることを目的に清掃活動に取り組みます。

実施期日 8月5日(日)

*基準日ですので、地域により日程が違います。

参加主体 各行政区（各地区協議会）を単位とする親子、子ども会育成会、スポーツ少年団等。

作業場所 各地区内の公園、子どもの遊び場、運動場、集会所、通学路等。

作業内容 投棄されている空き缶、空きビン等の回収及び雑草の刈り取り等。

お問い合わせ

町民会議事務局（町文化センター）
(☎33-0111)

参加者募集 ~県民カレッジ事業~

第23回NHK杯 ウォークリー大会

とき 9月8日(土) *雨天決行

午前8時30分受付

午前9時開会式

ところ 町中央公民館前広場

対象 *親子チーム（親子2～5名で編成）

*自由チーム（小・中・高・一般3～5名で編成）

申込み期限 8月31日(金)まで

お問い合わせ

町生涯学習課 (☎33-0111)
FAX 33-9611

ふれあい



生涯学習課

仲間になりませんか。
棚倉町文化団体連絡協議会加盟団体

棚倉絵画愛好会

棚倉町文化団体連絡協議会加盟団体

代表 郡司喜代子 (☎33-13598)
活動日 每月第一月曜日
午前9時から午後2時まで

場所 町中央公民館
団体から一言

年に二回（春と秋）は野外での写生会を行ないます。絵の好きな方、どうぞ入会してください。大歓迎いたします。

棚倉陶芸クラブ

代表 吉田 和子 (☎333-14372)
活動日 毎月第二土・日曜日
午前十時から午後3時まで

棚倉陶芸連盟

団体から一言

秋の文化祭には文化センターでの陶芸展にチャリティーも予定していますので是非どうぞ！会員一同お待ちしております。

棚倉二七短歌会

団体から一言	短歌に関心をお持ちの方、一緒に楽しく勉強してみませんか。お待ちしております。
場所	町中央公民館
活動日	毎月第二日曜日
代表	下重 トシ (☎333-15004)

こどもとしょかんラビット 8月カレンダー

*午前開館日

9:30~11:30 →

*午後開館日

1:30~4:30 →

夏休みは午前も午後も
開館します！

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

お問い合わせ 町立図書館 ☎33-4342

第2回考古学講座のお知らせ

日時 8月21日(火) 午後1時30分から

場所 町文化センター

演題 流廃寺に見る山岳寺院の特徴

講師 国立歴史民俗博物館名誉教授

濱島 正士 先生

*聴講無料ですので、開講時間までにご入場ください。

お問い合わせ

町生涯学習課 (☎33-0111)

● 倉美館情報 ●

棚倉町文化センター 電話0247-33-9610(お問い合わせ・チケット予約専用)

日 時	事業名及び内容	チケット料金(税込)	主 催
8月26日(日) 開場 18:00 開演 18:30	東京交響楽団演奏会 指揮：円光寺 雅彦 ヴァイオリン：滝 千春 (演奏曲目) モーツアルト：歌劇「フィガロの結婚」序曲 メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 他 ★発売中	全席指定 大人 4,000円 学生 2,000円 (高校生以下) ※未就学児のご入場はできません。	倉美館運営協会 ・ 財団法人日本交響楽団振興財団
9月2日(日) (昼の部) 開場 13:30 上映 14:00 (夜の部) 開場 18:00 上映 18:30	映画『千の風になって』 出演：西山繭子 伊藤高史 南果歩 他 天国へ旅立った大切な人に、遺された者たちが切実な想いを綴った手紙を朗読するラジオ番組「天国への手紙」。女性記者が番組の手紙の差出人を訪ねる取材を通じ「人と人とをつなぐやわらかな思いやりと言葉のぬくもり」を描いた物語です。 ★平成19年8月4日(土)予約開始 (初日は電話のみ受付。電話一回につき4席まで予約可)	全席指定 大人 1,000円 小人 (3才～中学生) 500円	倉美館運営協会
10月5日(金) 開場 18:00 開演 18:30	狂言 野村万蔵の会 公演 伝承 和楽の心 「九世 野村 万蔵」 昭和40年生まれ。人間国宝野村萬の次男。狂言の大曲、秘曲を数多く演じる。 ★平成19年8月4日(土)午前9時より電話予約開始 (初日は電話のみ受付。電話一回につき4席まで予約可)	全席指定 2,000円 ※未就学児のご入場はできません。	倉美館運営協会 ・ 棚倉町教育委員会
10月28日(日) 開場 17:00 開演 17:30	潮田 侑樹 ピアノリサイタル 賛助出演：白井朝 ヴァイオリン (演奏曲目) シューマン：「アベック変奏曲」 ショパン：「ノクターンOp.9-2」「幻想即興曲」他 平成19年8月4日(土)午前9時より電話予約開始 (初日は電話のみ受付。電話一回につき4席まで予約可)	全席指定 大人 3,000円 学生 2,700円 (高校生以下) ※未就学児のご入場はできません。	倉美館運営協会

☆予約開始初日は、午前9時より午後5時まで電話のみの受付(1回の電話につき4席まで予約可)のため、初日だけは来館されても予約・販売はいたしません。休館日は、毎週月曜日・祝日です。

☆購入後の返金及び交換は一切できません。公演名、日時、座席番号などを必ずご確認の上、お買い求めください。

☆チケット購入は予約をした翌日から概ね10日以内に購入してください。



掲載した写真はさしあげます。
ご希望の方は企画情報課まで!!
また、身近な情報がありましたら、
ご連絡ください。

企画情報課 ☎ 33-2112



7月17日、役場正序において、平成19年度小学生・中学・高校生東北及び全国大会出場激励金交付式が行われました。東北・全国大会での活躍が期待される選手のみなさんは、次のとおりです。

東北・全国大会へ

(敬称略)

●全国大会出場

(ソフトボール投げ)

高野小学校 宮川 真子

(自転車)

東白農商高校 駒場 智城

学法石川高校 松本 大規

(剣道)

白河旭高校 下重 成彌

東白農商高校 駒場 智城

男子ホッケー部

(ホッケー)

東北大会出場

(水泳)

学法石川高校 吉田 英司

学法石川高校 金澤菜津美

学法石川高校 稲川 早葵

白河旭高校 橋本 康子

白河旭高校 金坂 佳瑛

村越 弘章

男子・女子ホッケー部
棚倉中学校

7月17日、棚倉警察署において、中・高校生によるボランティア団体の発足式が行われました。このボランティア団体は、東白川郡内各町村の中学生、高校生が対象で、棚倉町は「棚倉ピースリーダー」の名称で活動しています。今後は、同世代の青少年に非行防止を訴え、広報やキャンペーンを実施していくま

おうちへ帰る時刻になりました。

夏休み期間中、夕方5時

に放送される防災無線は、山岡小学校6年生の蛭田郁加さんが担当します。蛭田さんは、山岡小学校で3人の候補者の中から選ばれました。

7月10日、放送録音のため役場に来庁した蛭田さんは、「防災無線での放送をすごくしてみたかったです。緊張しました」と感想を述べてくれました。



中学生・高校生のボランティア団体



6月分社川小学校敷地内磁界測定値を報告します

測定結果

A地点（体育館裏自動計測器）	最高値 2.6ミリガウス
B地点（遊歩道と送電線の一番近い場所）	6月20日手動計測による値 3.5ミリガウス

※1ミリガウス
=1/1,000ガウス

■お問い合わせ
商工農林課
☎33-2113

※「世界保健機関(WHO)」による磁界の許容値は、50,000ミリガウス以下です。

7月20日、役場町長室において、第32回県肉用牛共進会参加に伴う激励金の交付式が役場町長室で行われました。

この共進会への参加は、東白川郡内から選抜された肉用牛2頭のうち1頭が、福井の大河内弘さん所有の牛です。交付式では、大河内さんに激励金が交付され、7月21日に開催された肉用牛の県大会へ臨みました。

肉用牛の県大会



7月17日、町総合体育館において、県スポーツ少年団母集団育成事業指導者研修会が行われました。この研修会には、約60名の参加者が集まり、棚倉消防署員の講師のもと、救命救急に必要な心肺蘇生法、AED（自動体外式除細動器）の使用方法などを学びました。



7月2日、磐城棚倉駅・中豊駅などで、社会を明るくする運動街頭キャンペーンが行われました。この運動には、保護司や更生保護女性会などが参加し、出勤・登校する人たちへ犯罪や非行防止を呼びかけました。

7月21日、町総合体育館において、棚倉小の「親と子の夏の夜のつどい」が行われました。参加した子どもたちは、ドッヂボール、輪投げ、ストラックアウトなどのレクリエーションを楽しみました。その後、体育馆駐車場で、キャンプファイヤーを囲んでのフォークダンスと、打ち上げ花火が行われ、参加者は、夏の夜のひとときを満喫していました。

夏の夜のつどい



救命救急の知識と技術

犯罪・非行を防止しよう

町民リレー⑧

氏名 広瀬 伸子 さん
住所 棚倉字清戸作
職業 自営業



家業は、近隣の市町村を中心に乳製品の卸売業を営んでいます。

家族は、もうすぐ96歳を迎える祖母、義母、主人、そして息子2人の6人家族です。

これといったサプリメントも飲まずに元気でいる祖母に、「おばあちゃん、今度の敬老会では、棚倉町長寿ベストテンに入れるかもしれないね!」とは、私の息子の言葉。長寿の秘訣は規則正しい食事と、我家にある乳製品を欠かさず摂っているおかげでしょうか。

体を動かすことの好きな私は、高校時代はバレーボール部に所属していました。県大会優勝を目指し練習に励みましたが、自分の学年はその目標を達成することはできませんでした。しかし、その分後輩達が頑張ってくれて、その目標を達成。また、先輩チームは東北地区で負け知らずの強豪チームでした。現在は膝の故障でバレーボールが出来ないのが残念ですが、その時に培った体力と精神

力で、それらが私を支えてくれているのでしょうか。

少し前に、お得意先のご主人に「^{むこ}婿取りかい?」と尋ねられたことがあります。嫁いで20余年。戸惑いながら仕事に励んできた私ですが、そんな言葉をかけられる程、今の仕事が板についてきたということでしょう。

仕事柄、幅広い年代の方々と接し、時には、配達先でお茶を頂きながら貴重な経験談を聞かせていただきます。それらの話の一つ一つに支えられ、これまでやってこれたように思います。

今後も、人と人とのつながりを大切にしながら「牛乳屋のおばちゃん」で頑張っていきたいと思います。

くれぐれも、安全運転に留意して。

次回は伊藤敦さん（新町）ヘバトンタッチ!!



棚倉ホーマーズJr.スポーツ少年団



ぼくたちは、棚小と山岡の合同チームで、男女合わせて25人のメンバーです。あいさつとチームワークを大切にし、試合に勝てるよう練習しています。今年の目標は、県南で1位のチームになれるよう頑張りたいと思います。やつてみたい人ぜひ見学にきてください。

チーム紹介
キャラクター
関根 寛人くん

活動場所
山岡地区グラウンド

活動日
土・日曜日



English Corner

Fireworks Displays (花火大会)

シャノン



グレッグ

Greg: Hey Shannon, do you like fireworks?
 Shannon: Yeah, fireworks are great.
 Greg: Have you bought any yet?
 Shannon: No, not yet. Where can you use them around here?
 Greg: I'm not sure. I love fireworks too because you can't buy them in Australia.
 Shannon: That's too bad.
 Greg: By the way, have you seen a fireworks display in Japan?
 Shannon: Yeah, I've seen the display in Omagari. How are the fireworks displays around here?
 Greg: Well, Tanagura's fireworks display is kinda small, but there are some great displays in Asakawa and Sukagawa. You should go see them.
 Shannon: That sounds good. I think I will.

グレッグ：シャノン、花火が好きですか？
 シャノン：はい、好きですよ。
 グレッグ：もう花火は買いましたか？
 シャノン：まだ買っていません。棚倉町のどこで使ってもいいのですか？
 グレッグ：分かりません。オーストラリアでは花火が買えないで、私も大好きです。
 シャノン：それは残念ですね。
 グレッグ：ところで、日本の花火大会を見たことはありますか？
 シャノン：はい、大曲市の花火大会を見たことがあります。棚倉町の周辺はどうですか？
 グレッグ：ええ、棚倉町の花火大会は少し小さいけど、浅川と須賀川の花火大会は良いですよ。是非、見に行ったほうがいいですよ。
 シャノン：それは良さそうですね。行って見ようと思います。

米寿を迎えた



金澤 サツさん

(富岡)

大正8年7月15日生



佐藤 千代さん

(堂ノ前)

大正8年7月12日生



関根 徳治さん

(北町)

大正8年7月11日生



松本 利助さん

(逆川)

大正8年7月16日生

お詫びと訂正

7月号に掲載しました「小島三郎」さんは、「小島小三郎」さんの誤りでした。お詫びして訂正いたします。

* 「おめでた」・「おくやみ」について、掲載を希望されない場合は、企画情報課(☎ 33-2112)までお申し出ください。

亡くなつた方	年齢	住 所	亡くなつた方	年齢	住 所
鈴木 喜幸	82	板橋	鈴木 喜幸	87	板橋
木下 勇弥	85	大風呂	木下 勇弥	92	内梅沢
斎藤 ハツイ	84	山際	斎藤 ハツイ	84	山際
金澤 清水	81	内梅沢	金澤 清水	87	内梅沢
藤田 玉川	85	太田	藤田 玉川	81	太田
田中 利男	87	鈴木	田中 利男	87	鈴木
西口 重雄	58	櫻井	西口 重雄	58	櫻井
高橋 久元	88	渡邊	高橋 久元	79	渡邊
中川 はる	79	八幡	中川 はる	88	八幡
山本 梶	81	板橋	山本 梶	81	板橋
木下 梶	85	中河原	木下 梶	87	中河原

おくやみ (6月中の届け出)

両親の名	出生年	住所
金澤 功・久江	1911(明治44)夏	衣(ゆ)い
須藤 隆史・和香子	1911(明治44)夏	翔(かいと)
須藤 保典・美智江	1911(明治44)夏	海(ひろか)
金澤 順一	1911(明治44)夏	尋(ひろか)
斎藤 荘谷	1911(明治44)夏	結(ゆ)
斎藤 元博・由美子	1911(明治44)夏	衣(ゆ)
斎藤 隆・潤子	1911(明治44)夏	江(え)
須藤 義美・かおり	1911(明治44)夏	
須藤 真弥・瑞枝	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)	1911(明治44)夏	
須藤 海翔(かいと)	1911(明治44)夏	
須藤 綾乃(あやの)	1911(明治44)夏	
須藤 百華(ももか)	1911(明治44)夏	
須藤 ことみ(ことみ)	1911(明治44)夏	
須藤 大和(やまと)</td		

特別弔慰金の請求 はお済みですか?

▼対象者

戦没者等の死亡当時のご
遺族で、平成17年4月1
日において、公務扶助料、
遺族年金等を受ける方が

いない場合に、次の順番
による先順位のご遺族お
されます。

1. 弔慰金の受給権者

2. 戦没者等の子

3. 兄弟姉妹（戦没者等と
生計関係を有していな
かつた方等は除きます）

4. 前記3以外の①父母②
孫③祖父母④兄弟姉妹

5. 前記1～4以外の三親
等内の親族（戦没者等の
死亡時まで引き続き一
年以上生計関係を有し
ていた方に限ります）

額面40万円、10年償還の
記名国債

▼請求期限

平成20年3月31日

（この期限を過ぎますと、
法律の規定により、特別

弔慰金を受ける権利が消
滅します）

▼お問い合わせ・受付窓口

健康福祉課 福祉係
☎ 33-21117

町営住宅入居者募集

▼募集住宅

○小山下南団地（昭和48年
建築）2戸（簡耐平屋）

3DK 棚倉字小山下34-1-3

▼家賃

入居者の収入と住宅の立
地条件及び規模により決
定されます。

▼申込期限

8月17日（金）まで
(期日厳守)

▼入居の時期

9月1日から
(期日厳守)
建設課 都市計画係
☎ 33-21114

▼お問い合わせ

建設課 都市計画係
☎ 33-21114

「平成19年新潟県 中越沖地震義援金」 の受付について

平成19年度福島県 狩猟免許試験受験 のご案内

▼受付期間

平成19年7月17日（火）
平成20年1月16日（水）

▼受付方法

①郵便振替口座

▼試験会場

郡山市労働福祉会館
(郡山市虎丸町7-7)

・口座番号

00510-5-26

・口座名義

日本赤十字社新潟県支部

・口座番号

612609

・口座名義

日本赤十字社福島県支部

・口座番号

612609

今月の納税

- ・国民健康保険税 2 期
- ・町 県 民 税 2 期

納入期限は8月31日（金）です。

►お問い合わせ

税務課 ☎ 33-2118

献血にご協力ください

現在、献血者数の減少に
より、将来的に必要な輸血
になると予想されています。
将来の輸血用血液の安
定供給のため、みなさまの
ご協力をお願いします。

▼場所

町保健福祉センター
健康福祉課健康づくり係
☎ 33-7801

▼お問い合わせ

日本赤十字社福島県支部
(健康福祉課内)
☎ 024-545-7998

▼お問い合わせ

日本赤十字社福島県支部
☎ 024-545-7998

